# 別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

	主管課名(担当名)		社会福祉課(社会援護担当)						
	事務事業名 重点プロジェクト ■該当		地域福祉补	輔助事業		事業番号	10078		
			□非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

### 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−8 地域福祉の充実
ル東体示との民連	施策目標	地域で互いに助け合い支え合うまち

### 2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など	ボランティア団体					
AT SK	対象者の今後の予想 減少						
活動内容	び事業:社会福祉法人根室市社会福祉協議会(地域福祉ボランティアネッ 音望の家(ペットボトルキャップ回収分別破砕事業)、根室のより良い介護を						
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)	<b>事業の概要や具体的な内</b> めざす懇話会(介護福祉に関する普及·啓発事業)、根室市立光洋中学校(吹奏楽部福祉施設慰問						
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	ボランティア活動などの体験を通じて地域福祉に関する意識の高揚を図り、地域全体で支え合制づくりを構築する。						

#### 3 事務事業の現状

3	3 事物争来の現仏		計画値		実績値				目標値
	活動指標名	(H27)	H28	H29	H30	R1	R2	目標値 (R2)	(R7)
1	補助団体数	5団体	4団体	4団体	5団体	5団体	3団体	7団体	9団体
2									
3	3								
4									
	事業費 (=下記内訳語	R2予算 R2決算		<b>央算</b>	R3予算				
	・	17			1,000	504		1,000	
	国道支出金								
内	地方債								
訳	その他	1,000 504		504	1,000				
	一般財源								
人員	.(人工)			0.03 0.03		0.03			
職員	人件費 (=人員(人工)×	230		230	230				
総事	業費 (=事業費+職員人件費)		1,230		734		1,230		
単位	コスト実績値 1(=総事業費÷成果		410		245				
単位	コスト実績値 2(=総事業費÷成果								

### 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題	について記入)
見直し状況	■検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない □検討していない
見直しの内容など	ボランティアセンター(根室市社会福祉協議会)と連携し、市民が気軽にボランティア活動に参加できるまちづくりを推進するため、ボランティア活動のきっかけづくり、人材養成活動支援、情報提供を行う。
今後の動向・市民ニーズなど	高齢化に伴い、福祉ボランティアを必要とする対象者は増加傾向にあると考えられる。
5 事務事業の評価	
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない
ア. 意図する成果に有効に結 ア. びついていますか	令和2年度においても、各ボランティア団体の活動に際し、補助金が有効に活用された。
	■可能 □一部可能 □不可能
市以外がその事業に取り イ. 組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市においては補助事業の原資として「根室市地域福祉基金」を活用しているが、他の団体において も、同様の原資があり、かつ地域福祉事業に対し助成する制度があれば、補助は可能である。
	□ある □一部ある ■ない
ウ 事業内容の中で、見直し ウ を行う必要はありますか	事業内容の見直しは検討していない。
	□ある □一部ある ■ない
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	計画では補助団体数の増加を目標としており、全体の事業費を削減することは困難である。
	□ある □一部ある ■ない
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	現時点では、他に統合できる事業はない。
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	補助率は補助対象経費の額に4分の3を乗じて得た額以内としており、4分の1が受益者負担となっている。
6 事務事業の今後の方[	<b>向性</b>
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了

# 別紙1 事務事業評価(中間評価)シート【令和2年度】

主管課名(担当名)		介護福祉課(高齢者包括支援担当)						
事務事業名		老人福祉も	2ンター整備事業		事業番号	11080		
重点プロジェクト ■該当		口非該当	評価時期	■中間 □事後	事務区分	■自治 □法定受託		

## 1 施策体系

施策体系との関連	施策区分	1−8 地域福祉の充実
ル東や木との民建	施策目標	地域で互いに助け合い支え合うまち

### 2 事務事業の概要と目的

対 象	事務や事業が対象としている人 や団体など	高齢者の増加や平均寿命の延伸に伴い、被保険者の増加が予想 されている。					
v.) sor	対象者の今後の予想	増加していく。					
活動内容							
(事業の概要や具体的な内 容、方法など)	老人福祉センターの備品等で老朽化したものについて整備や入れ替え等を行う。						
意 図 (どの様な成果を得ようとして いるのか)	パイプ椅子・長テーブル等備品の整備を行うことにより、施設利用者の利便性の向上や健康期待できる。また、老人福祉センター煙突の改修により、適正な煙路を確保し快適に施設をある。						

#### 3 事務事業の現状

3 事務事業の現状										
	活動指標名	計画値			実績値			目標値	目標値	
	/13/1117末行	(H30) H28	H28	H29	H30	R1	R2	(R2)	(R7)	
1	一日当たりの延べ施設利用者数	86人	_	_	72人	76人	73人	90人	95人	
2	利用者アンケートで施設内の設備に ついて「使いやすい」と感じる割合	83%	_	_	75%	76%	16%	85%	90%	
3										
4										
	事業費(=下記内訳記	17		R2 <sup>-3</sup>	R2予算		R2決算		R3予算	
	李朱貞(一下配内部語	T)								
	国道支出金								$\overline{}$	
内	地方債		※再掲(事業費は1-5で計上)							
訳	その他									
	一般財源									
人員	(人工)									
職員人件費 (=人員(人工)× 7,673 千円)										
総事業費 (=事業費+職員人件費)										
単位コスト実績値 1 (=総事業費÷成果実績値)										

## 4 事務事業の見直し状況や行政課題など

(事前評価にかかげた課題について記入)

(争削計画にかかけた味趣	こ フッ・こ に 八 /					
見直し状況	□検討中 □見直し・改善済み □見直しをしたが改善に至っていない ■検討していない					
見直しの内容など	年度午後の老朽化が進んだ備品について確認を行い、必要に応じて見直し等について検討を行う。					
今後の動向・市民ニーズなど						
5 事務事業の評価						
	■結びついている □一部結びついている □結びついていない					
ア. 意図する成果に有効に結 ア. ぴついていますか	新たな備品への更新により利用者の利便性は向上している。 老人福祉センター煙突の改修により、適正な煙路を確保し快適に施設を利用できる。					
	□可能 □一部可能 ■不可能					
市以外がその事業に取り イ.組むことは可能ですか (民間、NPO等)	市が所管する施設の整備であり、市が実施すべきである。					
	■ある □一部ある □ない					
ウ. 事業内容の中で、見直し ウ. を行う必要はありますか	年度ごと、老朽化が進んだ備品等を確認し、整備する必要がある。					
	□ある □一部ある ■ない					
単位コストまたは事業費 エ. を工夫できるアイデアは ありますか	現時点においてはない。					
	□ある □一部ある ■ない					
オ. 他の事業との統合につい オ. て可能性がありますか	目的が同一となる事業がないため統合は不可能。					
	□ある □検討の必要性がある ■ない □既に負担がある					
受益者に負担をいただく カ. (又は負担を見直す)可 能性はありますか	受益者に負担を求めるものではない。					
6 事務事業の今後の方[	· 向性					
今後の方向性	■現状のまま継続 □見直しのうえで継続 (□拡充 □手段を見直す □効率化 □簡素化 □統合・振替) □終期設定あり (R 年度末終了予定) □休止 □廃止 □完了					